

■ 概要

選考結果	採択
団体名	特定非営利活動法人オカヤマビューティサミット
代表者名	柚木 幸子
申請事業名 主題	未来へ繋がる居場所づくり「結」
申請事業名 副題	なんでも相談できる顔の見える関係性を作ることによって当事者の将来が未来へ結ばれる居場所づくり
エリア／テーマ	【岡山県】DV や虐待、生活困窮等による緊急避難のための住居・居場所の確保支援
解決すべき社会課題	① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援 ④ 働くことが困難な人への支援 ⑥ 地域の働く場づくりの支援 ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
申請事業の概要	<p>DV や虐待、生活困窮等からの一時避難から就労支援までを総合的にサポートできる「居場所」となる拠点整備をし、①～③に取り組む。今回の申請では緊急性の高い①②について重点的に取り組む。①②を経た対象者を、団体の別事業で実施している③に接続し、当事者の社会的自立を促す。</p> <p>① 一時避難所の運営 24 時間体制とし、いつでも避難できる環境を整える。</p> <p>② 居場所・相談 親子カフェ等を通じて気軽に足しげく通える居場所とし、支援を必要とする潜在層へのアプローチを図る。仕事・育児・生活の相談所として開設する。</p> <p>③就労支援 就労相談を開催し、経済的自立を目指し企業へ繋げる。必要な方には美容技術取得支援を行う。</p>
事業実施地域	岡山県
申請事業期間	2021 年 6 月～2021 年 12 月
申請助成額	29,997,060 円 【内訳】直接事業費 29,437,980 円、管理的経費 559,080 円

■ 審査コメント

- ✓ 美容業種と就労支援に、さらにシェルター機能を加えるという興味深い案件である。ハード整備事業で、物件が未定である点が不安材料だが、実績を見るに、ある程度は大丈夫ではないかと考える。
- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大の影響を一番大きく受けた方々ではないかと思う。申請資料だけだと、

活動実績がよくわからなかった。一時避難所に留まっているのではと思ったが、現在も就労支援に繋がる取り組みをされているということなので、その点も評価したい。

- ✓ 美容資格技術取得の内容が読み取りづらかった。事務局説明で、そのあたりの感触は理解できた。
- ✓ 次への一歩となる事業かと思う。当事者の出口イメージをもって、そこから逆算して事業をつくっているところがおもしろいかなと思った。当団体のチラシもよく拝見しており、情報発信も、きちんとされている印象を持っている。
- ✓ 物件が決まっていない点については、岡山 NPO センターでサポートをしてあげてほしい。
- ✓ 自主財源を担保していくことも重要。ぜひそこも頑張って取り組んでいただきたい。